

A1-18 如何當好客人

第十八課 お客になる

【阿K U 先生のお宅を辞する】

A：阿K U B：先生

A：あ、もうこんな時間ですね。そろそろ失礼いたします。

B：そう。もっとゆっくりしていったらいいのに。

A：いいえ、今日はこれで、お暇いたします。本当に今日はお馳走さまでした。

B：いや、また来て下さいね。

A：ありがとうございます。では、失礼いたします。

(次に会った時)

A：先生、先日は本当にありがとうございました。

到日本人家裡去作客時，必須注意一些基本禮節，才能應對得宜，不致失禮。今將注意要項分述如下：

1. 要預先和主人約定時間，不可貿然造訪。而且，除非被請託提早去幫忙，否則不可比約定時間早到，以免主人措手不及。此外，也不可以遲到。
2. 進門後要在玄關處脫鞋並脫掉大衣，再換穿主人準備的拖鞋，然後把帶來的禮物送給主人。禮物價值不能太過貴重，但是也不能過於廉價。較常見的伴手禮多為點心食品。
3. 進入屋內後，要依照主人指示入座。
4. 日本人不習慣讓客人參觀自己的住家，所以不要提出四處參觀的請求。
5. 用餐時，如果不清楚餐點吃法，要向主人請教。挾菜時要使用公筷母匙，如果沒有公筷母匙，要使用自己筷子的另一頭挾菜。
6. 客人要視情況及時間主動向主人提出告辭之意，並再次向主人表示感謝。(告別時，主人大多會在門口目送客人，直至客人的背影消失於遠處。)
7. 回家後要打電話告訴主人，表示已安全返回，並再次感謝。過一段時間再遇到主人時，仍不要忘記表達感謝之意。